



代表者の役職氏名 代表取締役社長執行役員

平本 忠

コード番号 8282 (東証プライム)

統合報告書2022公開のお知らせ

株式会社ケーズホールディングスは、このたび、すべてのステークホルダーの皆様に向け、「ケーズデンキ統合報告書 2022」を公開いたしましたのでお知らせいたします。

本報告書は、当社グループの経営方針である“がんばらない経営”を軸に、歴史、ESG、SDGsをはじめとする非財務情報をわかりやすく説明し、財務情報と共に開示することにより更に当社に対するご理解を深めていただくことを目的としています。

「ケーズデンキ統合報告書 2022」では、ケーズデンキのパーパス(存在意義)及びマテリアリティ(重要課題)を以下の通りに定め掲載いたしました。また、従業員への取り組みにおいては、定量的情報の開示の拡充及び、“ケーズデンキグループ人権宣言”の掲載、環境の分野においては、気候変動関連リスク・機会の洗い出し及び、温室効果ガス排出量 Scope 1・2の実績、Scope 3の試算結果の開示などを新たに行いました。

当社グループは、今後とも従業員を大切に、家電専門店としてお客様の立場に立ったサービスを実現することにより当社グループが考える成長ビジョン、サステナブルな企業価値創造を実現してまいります。

なお、英語版統合報告書につきましても近日公開を予定しています。

ケーズデンキのパーパス

当社グループのパーパス(存在意義)は、以下の通りであることを共有し、企業の社会的責任を果たしつつサステナビリティ経営の実現に努めてまいります。

人を中心とした事業構築を図りケーズデンキグループに関わる人の幸福を図る。
事業を通じて人の「わ」(和、輪)を広げ、大きな社会貢献に繋げる。

ケーズデンキのマテリアリティ

取締役会にて当社グループにおける重要課題を以下の通り特定いたしました。

- ① 家電に特化し専門性にさらに磨きをかける。新規出店でシェア拡大を図る。
- ② 従業員を大切に、人的資本経営を目指す。(社会)
- ③ 安定した店舗運営と持続可能な社会の実現への貢献。(環境)
- ④ 法令の遵守とガバナンスの強化。(企業統治)

本報告書は、当社ホームページからご覧いただけます。
<統合報告書(PDFダウンロード)>

<https://www.ksdenki.co.jp/ir/library/tougou/>



(表紙見開き)

お問い合わせ窓口
(株)ケーズホールディングス 経営企画室
茨城県水戸市城南2丁目7番5号
電話：029-215-9033